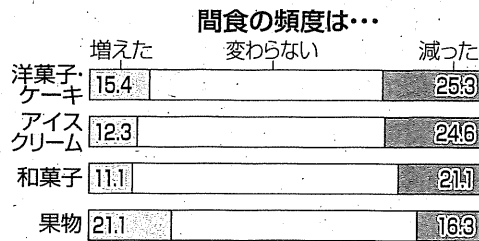


みるみる福岡 健康志向？間食に果物が増えた

福岡県に住む20歳以上の男女479人に、間食を食べる頻度が1年間でどう変化したかを尋ねた。

「洋菓子・ケーキ」「アイスクリーム」「和菓子」は、過去1年間で食べる頻度が「減った」という人の割合が高かった。いずれも「減った」とする人の割合は「増え

た」を10年前後上回っていた。



※数字は%、福岡県在住479人へのインターネット調査(2018年3月)

一方で「果物」は唯一、「増えた」とする人の方がやや多かった。健康志向の高まりもあるとみられるが、間食としての果物の需要が伸びていることをうかがわせる。

市場調査会社シーコムまとめ、随時掲載